



老若男女問わず、同じステージで競うことができるのがキーパーコーティングの良さでもある。日本一を決めるだけでなく、様々な選手の施工を見て学んだり、採点結果を見て、自分の施工を見直すことで技術向上になるのがコンテストの目的だ。



予選会開始前には全員が起立して「よろしくお願ひします」と挨拶を交わす。身が引き締まる瞬間だ。



多くのお客様の車を施工し、経験を積んできたKeePer技研のスタッフが採点者となる。



採点者だけでなく、選手や見学者の視線を感じながら施工をする選手たち。会社からの期待も背負いながら、ひたすらお客様の笑顔イメージして普段通りの施工に集中する。



一箇所一箇所、確実に。少しの拭き残り、水滴が勝負の分かれ目になる。



35名中15名が157点以上を獲得し、予選通過となった。トップ通過は163点を獲得した(有)イマージンの井藤選手。一昨年チャンピオンの大山選手と良きライバルであり仲間。顔や話し方まで、どことなく似ている?



4月16日(水)、記念すべき10回目を迎えたキーパー技術コンテストの予選会が中央トレーニングセンター(愛知県)にてスタートした。開幕戦の出場選手は35名。一昨年、昨年のチャンピオンはこの中央トレーニングセンターから輩出、今年もここから新たなチャンピオンが生まれるのではと期待が膨らむ。

このコンテストは、KeePerのKeePerたるゆえんのようなコンテストで、昨年は約5,200人が参加。すでに多くの申込みが来ており、シード選手(得点157点以上の実績を持つ人)を含めて6,000人を超す参加者が見込まれている。これから約4か月間で、全国のトレセンを会場に150回以上の予選会が開催される。

予選で勝ち上がった選手が「県チャンピオン決定戦」に進

出し、1名の県チャンピオンが勝ち上がって、10月に開催予定の「全日本チャンピオン決定戦」で、日本一が決定する。コンテストは日本一を決めるだけでなく、参加選手それぞれが施工をチェック、採点されることで技術的な間違いに気づき、正しく修正する技術レベル向上の場という重要な役割も持っている。

予選会の競技はフレッシュキーパー。1台の車を半分ずつ施工する。年々、選手の技術レベルが高まり、昨年までの予選通過得点155点以上から157点以上と2点アップ。一昔前ならば県チャンピオンクラスの高い点数である。代わりに施工時間リミットがMサイズ31分未満、Sサイズ29分未満と1分延長。これは急がず焦らず、きちんと施工ができるようにするためである。競技は2班に分けて行われる。

選手1名につき、2名の採点者が下処理から仕上げまでを綿密に採点する。チェック項目は、爆ツヤ・ガラスコーティング・ECOプラスレジンに加え、作業時間、施工後の品質にわたり、2名の平均が選手の得点となる。

初出場の選手もちろほ見られ、「緊張する」「震えてきた」などの声も聞こえてくる。緊張するのは皆一緒、いかに普段の施工ができるか、お客様の笑顔イメージできるかが勝負となる。

競技の結果、15名の選手が予選通過。トップ通過選手は一昨年、全日本チャンピオンを獲得した大山奈津美選手と同社の(有)イマージンの井藤麻由選手(163点)だった。5年連続女性のチャンピオンとなるのか…。例年以上に活気に溢れるコンテストとなりそうだ。

まだ間に合います!!あなたの予選会への出場をお待ちしています!

【予選会日時】4月16日(水)~7月17日(木) 競技:フレッシュキーパー(1台を2名で施工)

※当日、**ダイヤモンドキーパーケミカル・ECOプラスレジン**をお持ちください。

- 開催場所: 全国21箇所のトレーニングセンター
- 採点方法: キーパー技術コンテスト採点表を使用し、170点満点で採点
- 出場資格: 店舗でコーティングを施工されているキーパー技術資格者

- ※昨年のキーパー技術コンテスト予選会で157点以上を獲得した人は、シード選手として「県チャンピオン決定戦」から出場可。(予選会から出場もOKです)
- ※歴代の全日本チャンピオンは殿堂入りとさせていただきます。

Webから
申込ができます!

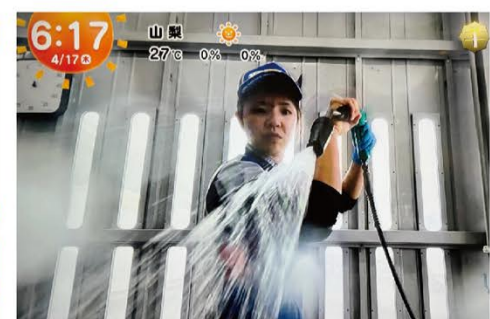


キーパー スクール申込 検索

第9回 2024年キーパー技術コンテスト 全日本チャンピオン 高橋美帆選手が「めざましテレビ『キラビト!』」に出演

4月17日(木)朝、全国ネットニュース「めざましテレビ」の番組中で全国のキラキラしている人を紹介するコーナー「キラビト!」に、高橋美帆選手が登場しました。

高橋さんの「大事な家族」フェレットと戯れながら見せる微笑みと仕事やコンテストで見せる真剣な眼差し。そのギャップが印象的に映し出され、後輩からも尊敬される存在として紹介されました。今後の最大の目標は「私と一緒に頑張っている後輩ちゃんを全日本チャンピオンに導くこと」とのこと、キーパー技術コンテストのチャンピオン争いは益々盛り上がりそうです。記念すべき第10回大会の王座は誰の手に?!



こちらから
録画をご覧
いただけます。

